

2014/7/18

ディスパロン[®] 6900-10S

非水系塗料用ダレ防止剤

ディスパロン 6900-10Sは、脂肪酸アマイドワックスをスチレンモノマー中にプレ膨潤した、ペーストタイプのダレ防止剤です。完全膨潤された軟ペーストであるため、分散性に優れ、塗料中で安定性の良い強力な膨潤構造を形成することにより良好なダレ防止性を発揮します。一般的な無機系チクソトロピック剤と比べて樹脂に対する選択性がほとんどなく、広範な樹脂系に適用可能です。また、促進剤であるコバルトの影響を受けません。

ディスパロン 6900-10Sは、溶剤にキシレンを用いたディスパロン6900-10Xと同系の製品ですが、スチレンモノマーを用いているため、不飽和ポリエステル等に適しています。

■性 状 (一般性状であり、納入規格ではありません)

主 成 分	脂肪酸アマイド
外 観	淡黄白色ペースト
有効成分	10%
溶 剤	スチレン／エチルアルコール／メチルアルコール
融 点	134℃ (固形分)

■用途及び使用法

- ・ ディゾルバー分散を推奨します。3本ロールミルやサンドミル等強剪断の加わる分散では、アマイドの構造が破壊され効果が低下することがあります。
- ・ ペーストの乾燥片等に由来する粗粒子を除去するため、濾過工程を設けてください。
- ・ 標準添加量は樹脂または塗料全量に対して0.5～3.0%（重量）です。
- ・ 分散温度は常温～70℃が標準ですが、極性溶剤の多い系では50℃以下のなるべく低い温度で分散してください。
- ・ ディスパロン6900-10Sはスチレンモノマーを使用しているため、25℃以下の冷暗所に保管し、出来るだけ速やかに使い切ってください。25℃以上での保管はスチレンモノマーの重合を促進し、分散性や増粘性の低下を引き起こします。
- ・ ディスパロン6900-10Sの主成分であるアマイドワックスは、高温になると塗料溶液中で溶解し、冷却時に再結晶して粗粒子となる場合があります。特に高極性溶剤を用いる場合はその傾向が強くなりますので、注意していただくとともに、充分な確認試験を行ってください。